

宮城県感染症発生動向調査情報

平成28年8月12日発行

— 2016.8.1～2016.8.7—第31週—

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾 病	保 健 所							患者数	宮 城 県 (含む仙台市)						
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第28週	第29週	第30週	第31週	
水痘	1 0.20	1 0.10					1 0.20	1 0.50	19 0.70	23 0.39	980	○	○	○	レ
流行性耳下腺炎	18 3.60	2 0.20	1 0.20				1 0.20		5 0.19	27 0.46	733	○	レ		○
百日咳										0 0.00	12				
感染性胃腸炎	23 4.60	17 1.70	14 2.80	7 3.50	8 2.67	10 2.00			83 3.07	162 2.75	11,193	◎	◎	◎	◎
手足口病		45 4.50		1 0.50	1 0.33	4 0.80	21 10.50		100 3.70	172 2.92	406	○	○	◎	◎
伝染性紅斑										0 0.00	289				
突発性発しん	1 0.20	7 0.70	3 0.60		2 0.67	5 1.00	4 2.00		25 0.93	47 0.80	1,007	○	レ	○	○
ヘルパンギーナ	58 11.60	55 5.50	30 6.00	35 17.50	11 3.67	12 2.40	5 2.50		212 7.85	418 7.08	1,061	◎	◎	◎	◎
インフルエンザ										0 0.00	28,054				
咽頭結膜熱		2 0.20			1 0.33	1 0.20			10 0.37	14 0.24	624	○	○	レ	
流行性角結膜炎		2 0.67							1 0.17	3 0.25	81				
急性出血性結膜炎										0 0.00	0				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	17 3.40	10 1.00	7 1.40	2 1.00	1 0.33	48 9.60			34 1.26	119 2.02	6,961	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	1 1.00									1 0.08	8				
無菌性髄膜炎										0 0.00	4				
マイコプラズマ肺炎	1 1.00			1 1.00		2 2.00			2 0.40	6 0.50	223				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)										0 0.00	0				
RSウイルス感染症		4 0.40	3 0.60			3 0.60			6 0.22	16 0.27	324				
感染性胃腸炎(ロタウイルス)										0 0.00	13				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	11	1	5	1	1			8						
	川崎病	1							2						
	不明発疹症								13						

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 0例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核

石巻管内 男性1名(第30週)

塩釜管内 男性1名

大崎管内 男性1名

栗原管内 男性1名

登米管内 男性2名

仙台管内 男性1名、女性2名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症(O157)

仙台管内 女性1名

腸管出血性大腸菌感染症(O26)

大崎管内 男性1名、女性1名、男児1名^{*}、女児1名^{*}

登米管内 女児1名^{*}

仙台管内 男性3名、女性2名、男児1名^{*}、女児1名^{*}

腸管出血性大腸菌感染症(O不明)

栗原管内 女児1名^{*}

仙台管内 女性1名

4類感染症: 報告なし

5類感染症: クロイツフェルト・ヤコブ病

仙台管内 女性1名(第30週)、女性1名

梅毒

仙台管内 女性1名

※男児、女児は6歳未満

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

〔ヘルパンギーナ〕

塩釜管内で警報継続中

仙南、大崎、栗原、仙台管内で警報値を超えた

〔手足口病〕

気仙沼管内で警報値を超えた

〔A群溶血性レンサ球菌咽頭炎〕

石巻管内で警報継続中

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

腸管出血性大腸菌感染症患者より

大崎管内のO26関連 第31週採取分 O26 4件

気仙沼管内のO26関連 第31週採取分 O26 1件

栗原管内のO121関連 第31週採取分 O121 3件

感染性胃腸炎患者より

塩釜管内 第28週採取分 サホウイルス 1件

ヘルパンギーナ患者より

塩釜管内 第28,29週採取分 コクサッキーウイルスA 3件

第29週採取分 コクサッキーウイルスB 2件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定			中 間 報 告		
	第28週採取分	第29週採取分	第30週採取分	第28週採取分	第29週採取分	第30週採取分
RSウイルス	0件	1件	1件	(7.11～7.17)	(7.18～7.24)	(7.25～7.31)
アデノウイルス	0件	0件	1件			
エンテロウイルス	1件	1件	0件			
サイトメガロウイルス	1件	1件	1件			
パラインフルエンザウイルス1型	0件	5件	3件			
パラインフルエンザウイルス3型	6件	2件	0件			

※「パラインフルエンザウイルス1型、3型」が継続して分離されています。

4. 今週のコメント

【腸管出血性大腸菌感染症】

今週、15名の報告があり、宮城県保健環境センターでも患者や接触者などからO26やO121が検出されています。通常夏季に流行する疾患であり、今後も継続すると考えられるため、十分な予防対策を行うとともに、感染時には早めに受診を心がけるなど注意願います。

【ヘルパンギーナ】

先週、今週と報告数が急増し、5保健所管内で警報値を超え、本格的な流行期に入ったと考えられます。うがい、手洗いの徹底などの感染予防に努めてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

